

## (別紙)

様式第1号(第5条関係)

## 会 議 録

会 議 の 名 称	令和7年度 美幌町総合計画審議会（第1回）
開 催 日 時	令和7年12月2日（火） 18時30分 開会 19時20分 閉会
開 催 場 所	美幌町役場庁舎1階 第1会議室
出 席 者 氏 名	委員：田中会長、平田副会長、漆原委員、染谷委員、牛島委員、 長岡委員、平川委員 町：平野町長、矢萩副町長、小室教育長
欠 席 者 氏 名	清野委員、中川委員、宮田委員、福田委員
事務局職員職氏名	那須総務部長、竹下総合計画主幹、政策統計グループ 田口主査、 山口主事
議 題	1 第7期美幌町総合計画の策定について 2 美幌町まちづくり白書について
会議の公開又は 非公開の別	公開
非 公 開 の 理 由 (会議を非公開とした場合)	—
傍 聴 人 の 数 (会議を公開した場合)	0名
会 議 資 料 の 名 称	【資料1】第7期美幌町総合計画の策定について 【資料2】美幌町まちづくり白書
会議録の作成方針	<input checked="" type="checkbox"/> 録音データを使用した全部記録
	<input type="checkbox"/> 録音データを使用した要点記録
	<input type="checkbox"/> 要点記録

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
<p>那須総務部長 （司会進行）</p>	<p><b>【１ 開会】</b></p> <p>定刻になりましたので、これより令和７年度第１回美幌町総合計画審議会を開催いたします。</p> <p>私は、総務部長の那須でございます。当審議会の会長及び副会長が選出されるまでの進行を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>この度は、第７期美幌町総合計画策定に係る「美幌町総合計画審議会」委員をお引き受けくださり、誠にありがとうございます。</p> <p>詳細につきましては、後ほどご説明いたしますが、今回の第７期総合計画策定につきましては、本日欠席された方も含めて、総勢１２名の皆様方で構成されます。</p> <p>なお、議案の３ページに委員名簿を掲載させていただいておりますのでご覧いただければと存じます。</p> <p>今回の審議会の役割といたしましては、この審議会とは別に、町民４３名で構成する「『びほろ』みらいまちづくり会議」において策定する計画の素案に対し、町全体の観点から、最終的な審査・審議を行っていただくものでございます。今後とも、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>開催前に、配布資料の確認をさせていただきます。まずは、「令和７年度第１回美幌町総合計画審議会」と記載された本日の会議の議案。両面で８ページのものでございます。次に、「第７期美幌町総合計画の策定について」と記載された資料。次に、厚手の冊子であります「美幌町まちづくり白書」。そして、こちらも厚手の冊子であります「第６期美幌町総合計画」以上です。</p> <p>資料はお揃いでしょうか。なければ、挙手いただければ事務局が配布にまいります。</p> <p>それでは、配付してございます議案に沿って進行して参ります。</p>
<p>平野町長</p> <p>那須総務部長</p>	<p><b>【２ 委嘱状交付】</b></p> <p>始めに、委嘱状の交付を行います。お名前を読み上げますので、お名前を呼ばれた方は、お手数ですがその場でご起立願います。</p> <p>美幌町総合計画審議会を委嘱します。</p> <p>任期 令和７年１２月２日から令和９年１２月１日まで。</p> <p>令和７年１２月２日 美幌町長 平野 浩司</p> <p>※平野町長より、出席された委員に委嘱状を交付。</p> <p>美幌町森林組合 組合長 漆原 裕一 様  美幌町社会福祉協議会 会長 染谷 良 様  美幌医師会 会長 田中 克彦 様  美幌社会教育委員 委員長 牛島 吉蔵 様  美幌中学校学校運営協議会 会長 長岡 敬幸 様  一般公募から、平川 大地 様</p> <p>なお、本日欠席されております、清野俊介様、中川寿一様、宮田博行様、福田晴美様につきましては、後日事務局より委嘱状を交付させていただきます。</p>

那須総務部長	<p><b>【3 町長挨拶】</b></p> <p>続きまして、平野町長よりご挨拶を申し上げます。</p>
平野町長	<p>改めまして、皆さま、こんばんは。</p> <p>本日は、お忙しい中、第1回美幌町総合計画審議会にご出席を賜り、ありがとうございます。ただ今、欠席の方もいらっしゃいますが、総勢で12名、うち役職を兼ねている方が1名おられますので、11名の方に総合計画審議会委員を委嘱させていただきました。お忙しい中、委員をお引き受けいただき、心からお礼を申し上げます。2年間どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>美幌町総合計画につきましては、町の最上位計画であり、町が策定する個別計画の基本となるものであり、また、行政運営の指針ともなる計画でございます。現行の第6期計画は平成28年度から令和8年度までの11年間の計画となっており、令和9年度からの第7期総合計画の策定を今年度より進めているところであります。</p> <p>委員の皆さまには、第7期総合計画の素案に基づく審議を行っていただくこととなります。なお、素案につきましては、先ほど総務部長から説明したとおり、本年9月より、『びほろ』みらいまちづくり会議」で作成に向けて議論を進めていただいているところであります。まちづくり会議には町内の関係団体からの推薦そして一般公募による応募から43名の委員に参加をいただいております。今回、皆さまの中には、委員推薦にご協力いただいたことにも感謝申し上げたいと思います。</p> <p>現在、人口減少や物価高騰など、厳しい社会情勢のもと、これからの美幌町の将来を描く計画を策定することとなります。皆さまにおかれましては、お忙しい時期ではありますが、町の将来に向けた方向性を示す大きな計画でありますので、審議にご協力いただきますようお願い申し上げます。</p> <p>本日はご出席を賜り、誠にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。</p>
那須部長	<p><b>【※事務局等紹介】</b></p> <p>ここで事務局などの紹介をさせていただきます。</p> <p>まず、役場内における総合計画の意思決定機関である「第7期美幌町総合計画策定本部会議」についてです。議案の5ページをお開きください。</p> <p>本部会議は副町長を本部長に、教育長を副本部長に据え、庁内の各部長と総務課長、財務課長で構成しております。なお、オブザーバーとして町長が参加しております。</p> <p>本日は、本部長及び副本部長が出席しておりますので、紹介いたします。</p> <p>本部長の矢萩副町長です。</p>
矢萩副町長	<p>矢萩でございます。委員の皆さまには長時間のご審議となりますが、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
那須部長	<p>副本部長の小室教育長です。</p>
小室教育長	<p>教育長の小室でございます。皆さまどうぞよろしくお願いいたします。</p>
那須部長	<p>続いて、事務局の紹介をさせていただきます。</p>

那須部長	全体を総括する総合計画主幹の竹下です。
竹下総合計画主幹	竹下でございます。どうぞよろしくお願いいたします。
那須部長	政策統計グループ主査の田口です。
田口政策統計G主査	田口と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
那須部長	政策統計グループ担当の山口です。
山口主事	山口と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
那須総務部長	どうぞよろしくお願いいたします。
那須総務部長	<p><b>【４ 会長・副会長の互選】</b></p> <p>それでは、次第に戻ります。「４ 会長・副会長の互選について」であります。会長と副会長の選任につきましては、議案に添付しております「美幌町附属機関に関する条例」に規定しておりますとおり、委員の互選により行うこととなっております。会長と副会長の任期は、委員の任期と同じく令和９年１２月１日までとなります。</p> <p>互選の方法について、何かご意見はございますか。</p>
牛島委員	事務局案はありますか。
那須総務部長	<p>ありがとうございます。ただ今、事務局案を求めるご意見を頂きましたが、事務局案をお示ししてよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
竹下総合計画主幹	事務局案としまして、前期であります第６期総合計画（後期）の見直し時に引き続きまして、会長を美幌医師会会長の田中様に、副会長を美幌町自治会連合会会長の平田様にお願いしたいと存じます。よろしくお願いいたします。
那須総務部長	<p>ただいま事務局より案を示させていただきましたが、皆さまよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
那須総務部長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、田中 様、平田 様にお願いしたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>会長、副会長におかれましては、恐れ入りますが席の移動をお願いいたします。</p> <p>(席移動)</p> <p>それでは会長、副会長より一言ずつご挨拶いただきたいと思います。まずは、田中会長よりご挨拶をお願いいたします。</p>

田中会長	改めまして、皆さんこんばんは。美幌医師会の田中克彦です。
村田委員	今回、目上の諸先輩の方々の中、会長という役割を賜ったことに責任を感じております。前回も会長をやっていましたが、そのときの認識として、先ほど町長が言っていたような、総合計画という最上位の位置づけであるということをあまり認識していなかったのか、積極的に意見を出せていなかったという気がしています。今回については、重要な計画であると認識し、いろいろ意見を出し、そして皆さんからの意見をよく聞き、まとめていきたいと思いますので、皆さん、どうぞよろしくお願いしたいと思います。
那須総務部長	ありがとうございます。続きまして、平田副会長、お願いいたします。
平田副会長	こんばんは。副会長に指名していただきました平田でございます。 私も田中会長と同じく、前回に続き２回目でございますが、会長を助け、審議会を進行していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。
那須総務部長	ありがとうございました。 それでは、会長、副会長が決まりましたので、以後の進行につきまして、規定により会長にお願いしたいと存じます。 田中会長、よろしくお願いいたします。
田中会長 (司会進行)	それでは、これからの進行を務めさせていただきます。 どうぞよろしくお願いいたします。
田中会長	<b>【５ 諮問】</b> 次第の５番、「諮問」になります。 町長より当委員会へ諮問があります。よろしくお願いします。
平野町長	それでは諮問をさせていただきます。  本町では、町の最上位計画として、昭和４１年度を初年度とする第１期美幌町総合計画以来６期にわたり計画を策定し、これに基づき総合的かつ計画的にまちづくりを進めてきました。 現行の計画である第６期美幌町総合計画が令和８年度をもって終了することから、町を取り巻く社会環境の変化に的確に対応し、新たに掲げる将来像を実現していくため、次のとおり諮問いたします。 １ 第７期美幌町総合計画基本構想について ２ 第７期美幌町総合計画基本計画について  令和７年１２月２日 美幌町長 平 野 浩 司  どうぞよろしくお願いいたします。
田中会長	ここで町長におかれましては、他の公務があるとのことですので、退席されます。
平野町長	本来、第１回目の審議会ということで、最後まで出席すべきと認識しておりますが、公務のため、皆さまに大変申し訳ありませんが、退席させていただきます。

<p>田中会長</p>	<p><b>【6 第7期美幌町総合計画の策定について】</b></p> <p>続きまして、次第の6番、「第7期美幌町総合計画の策定について」です。事務局から説明をお願いします。</p> <p>(資料1「第7期美幌町総合計画の策定について」に基づき説明)</p>
<p>田口政策統計G主査</p>	<p>改めまして、私、美幌町役場総務部政策推進課政策統計グループ主査の田口と申します。</p> <p>私より、第7期美幌町総合計画の策定について、基本的な考え方や第7期策定におけるポイント、今後のスケジュールについてご説明いたします。よろしくお願いいたします。</p> <p>大変恐れ入りますが、着座にてご説明いたします。</p> <p>それでは次のページをご覧ください。</p> <p>まず、「美幌町総合計画」の基本的な説明でございます。</p> <p>町では、「住民票交付事務」や「子育て支援事業」など、事務事業単位でまちづくりを進めておりますが、その事務事業の全ての基本となるのが、「総合計画」です。全ての基本となることから、福祉や経済、交通や教育など、まちづくりの全ての分野に関する計画となります。</p> <p>そして、総合計画は3つの階層で構成されています。</p> <p>まずは、目指すべき町の姿「基本構想」です。全体的な課題をとらえ、将来の町の姿を示すものとなります。</p> <p>続いて、その下は実現のため取り組む内容「基本計画」です。基本構想に示した政策を実現するために、必要な基本的な施策を分野別に体系化したものです。</p> <p>そして、その下には、基本計画に定めた基本的施策を具体的に進める内容を「実施計画」として定めます。これは実際に町が予算を計上し行う事業のことです。実施計画は3年先まで計画し、毎年度評価などの取りまとめを行います。</p> <p>この総合計画は、「基本構想」と「基本計画」で構成されるものです。次のページをご覧ください。</p> <p>次に、総合計画の策定根拠についてご説明いたします。</p> <p>美幌町では、この総合計画をまちの憲法にあたる「美幌町自治基本条例」で策定を義務付けております。なお、資料内には、条例で記載されている内容を抜粋し記載しています。</p> <p>先ほどご説明した内容とまとめますと、総合計画とは、町の目指す姿を明らかにし、総合的で計画的な行政運営を行うための計画です。本町のまちづくりの最上位計画であり、分野ごとの個別計画の目標や施策については、この総合計画と整合性が図られているということになります。</p> <p>本町の行政運営における、いわば羅針盤といったものとなります。</p> <p>次のページをご覧ください。</p> <p>次に計画を策定するうえでの議論を行う各組織をご説明いたします。</p> <p>まずこの総合計画は、「町民主体で策定する計画」として位置付けをしております。</p> <p>計画の策定にあたっては、各町内団体からの推薦、一般公募の応募により選ばれた皆さまが参加する「『びほろ』みらいまちづくり会議」が実質的な策定の母体となります。多くの町民の皆さまに参加いただくこの会議で、基本構想の素案、そして分野別の部会に分かれ基本計画の素案を策定していきます。</p> <p>次にみらいまちづくり会議で策定した素案につきましては、その後、計画の素案について協議するこの「総合計画審議会」で議論され、最終的には議会へ提案し、議決を得るという流れになります。</p>

	<p>なお、「町民主体で策定する計画」であることから、記載しておりますとおり、これまでにアンケートや意見交換会を開催し、多くのご意見を頂戴しております。</p> <p>次のページをご覧ください。</p> <p>次に、総合計画とローカルマニフェストとの関係性をご説明いたします。この総合計画は、ローカルマニフェスト、町長が掲げたマニフェストが、町の最上位計画である総合計画に反映する仕組みとなっております。</p> <p>基本計画の期間を前期・中期・後期を町長の任期である4年間とし、合計12年間の基本構想を定めるものとしております。基本計画が策定され、その後、町長の新たなマニフェストが決定した際、基本計画に反映させる流れとなっております。</p> <p>次のページをご覧ください。</p> <p>次に、総合計画と行政評価・予算との関係性についてご説明いたします。総合計画を実際に実行していくための事務・事業で構成する「実施計画」について、毎年達成度等を評価し、その結果を予算につなげていく仕組みとなっております。</p> <p>「計画をつくって終わり」とするのではなく、目標を立て、町として実行に向けて取り組んでいけるようなつくりとしております。</p> <p>以上が、総合計画の基本的な説明となります。</p> <p>次のページをご覧ください。</p> <p>次に、現在策定を進めている第7期総合計画の策定において、重点的に取り組んでいくポイントについてご説明いたします。</p> <p>まず、「ポイント1 基本目標の設定について」です。</p> <p>第6期計画では、将来像実現のため、基本構想内に掲げる基本目標を5つとしておりましたが、第7期では、現在の部局構成にあわせた「総務」「町民生活」「福祉」「経済」「建設」「教育」の6つに増やします。6つの部局ごとに掲げる基本目標を作成することとしております。</p> <p>また、基本目標毎に、重点プロジェクトを設置したいと考えております。将来像や基本目標については、町民主体で議論し決定しますが、実現に向けて取り組んでいくうえで、町民と行政が力を合わせて取り組んでいく必要があると考えております。</p> <p>そのために、町の強みや現状をふまえ、重点的に取り組むべきものを「重点プロジェクト」として設定し明確に示すことで、町民と行政が力をあわせて取り組むことのできる環境をつくっていきたいと考えております。</p> <p>次のページをご覧ください。</p> <p>次に「ポイント2 住民参加手法の強化」です。</p> <p>町民の皆さまより多くの意見を頂くため、計画策定の進捗状況にあわせて、リアルタイムで意見が提出できる「WEB アンケートボックス」を設置しています。WEB上に、意見提出用の専用ページを作成し、URLまたは二次元コードからいつでも意見が提出できる環境を整備しています。策定の進捗状況にあわせて、様々な設問を設定してまいりたいと考えております。</p> <p>また、計画策定の進捗状況や、まちづくり会議で議論する内容や結果を随時発信するため、町ホームページでは、総合計画の専用ページを開設しております。こちらを進捗状況にあわせて更新してまいります。</p> <p>いただいた意見については、計画策定の資料としても活用してまいります。</p> <p>次のページをご覧ください。</p>
--	---

	<p>計画策定に関する今後のスケジュールについてご説明いたします。</p> <p>まず表の1番上をご覧ください。全体のスケジュールを記載しています。来年、令和8年1月には基本構想（案）の完成、続いて来年度、令和8年8月には基本構想及び基本計画の案を完成させます。そして、10月には総合計画の素案としてまとめ、12月に議会へ提案いたします。計画の開始は、令和9年4月からとなります。</p> <p>計画の開始に向けた、各会議の進め方ですが、真ん中に記載している『びほろ』みらいまちづくり会議では、本年9月より計画の素案作成に向けて議論を進めております。来年1月には基本構想の骨子案を完成、その後、2月からは各部会に分かれ、基本計画について、関連する部局から説明等を受けながら議論を進めてまいります。そして、来年8月には、基本構想及び基本計画の案を完成させます。</p> <p>続けて、その下、本会議である「総合計画審議会」ですが、今回第1回会議を開催し委嘱状の交付や会長・副会長の互選などを行わせていただきました。今後につきましては、みらいまちづくり会議において、基本構想や基本計画の案が完成したタイミングで、皆さまに進捗状況を報告させていただくため、開催してまいりたいと考えております。来年9月からは、基本構想及び基本計画の案について、集中審議を行わせていただくこととしております。案について事務局または関係部局の説明をお聞きいただいたうえで、議論していただきたいと考えております。</p> <p>なお、みらいまちづくり会議の上にあります、庁内で設置する本部会議では、各会議での進捗状況を踏まえ、素案の調整などを行ってまいります。</p> <p>以上で、第7期美幌町総合計画の策定に関する説明を終わります。</p>
田中会長	<p>以上で、事務局からの説明は終わりとなりますが、何かご質問はありますか。</p>
田中会長	<p>今説明があったなかで、美幌総合計画審議会の委員は『びほろ』みらいまちづくり会議に出席するということになるんですか。</p>
竹下総合計画主幹	<p>いえ、『びほろ』みらいまちづくり会議は別の会議となります。</p> <p>『びほろ』みらいまちづくり会議で素案を作り上げてきますので、その素案について、審議会でご審議いただくこととなります。</p>
田中会長	<p>それで、基本構想というのは2月に見ることになるんですか。</p>
	<p>はい。基本構想は、『びほろ』みらいまちづくり会議の1月会議で素案をまとめたいと考えてございますので、2月の審議会でご覧いただき、ご意見をいただきたいと考えております。</p> <p>そして、同時にみらいまちづくり会議では、今度基本計画について議論を進めることとなりますので、基本計画がまとまり次第、また、審議会の委員の皆さまにご覧いただき、ご意見をいただきたいと考えているところでございます。</p>
田中会長	<p>はい。わかりました。</p> <p>【7 美幌町まちづくり白書について】</p> <p>それでは続きまして、次第の7番、「美幌町まちづくり白書について」です。事務局から説明をお願いします。</p>



田口政策統計G主査	<p>引き続き、私より「美幌町まちづくり白書」についてご説明いたします。お手元にある「美幌町まちづくり白書」と記載された冊子をご覧ください。</p> <p>この冊子は、本年7月に実施した「美幌町民まちづくりアンケート」や過去に各部局において個別計画を策定する際に実施したアンケート等の結果を分野ごとに取りまとめたものとなります。また、現行の第6期総合計画（後期）について、担当課における現時点での進捗状況等の評価を行い、その結果を記載しております。今後、各会議において、議論する際の資料として活用するため作成したものであります。冊子の表紙をめくっていただきますと、今ご説明した内容や見方について記載しています。</p> <p>続けて、次のページの目次をご覧ください。目次には、1から49の項目が掲載されています。この項目ごとに内容を整理しており、今後、みらいまちづくり会議において基本計画を議論する際のテーマにつながるものとなります。例えば、総務部が所管する業務について議論する総務部会で、防災について議論をする際は、「6 防災」の項目を参考にするといった使い方となります。なお、この項目はまちづくり白書内、基本計画を議論する際の項目であり、そのまま第7期計画の項目になるということではございません。</p> <p>次に掲載内容の見方についてご説明いたします。今、例に挙げました24ページ「6 防災」をご覧ください。最初に、この項目における「暮らしの満足度・重要度」のグラフを記載しています。こちらは、町民まちづくりアンケートの結果によるものです。横軸は満足度で、右に行くほど満足度が高くなります。縦軸は重要度で、上に行くほど重要度が高くなります。この項目、今回でいう防災におきましては、赤い丸で示している位置づけとなり、満足度・重要度ともに高いものとなっています。</p> <p>その下のグラフは、記載された37項目中、特に重要と思う5つの項目を選んでもらう内容のアンケートの結果です。防災はグラフの棒が赤く表示している箇所となります。また、かっこ書きには前回策定時の数値を記載しており、前回計画策定時との比較ができるようになっています。</p> <p>次のページには、まちづくりアンケート又はその他個別計画策定時に実施したアンケートから、関連する設問とその結果を記載しています。</p> <p>最後に27ページをご覧ください。こちらには、役場の担当課における現行の第6期計画の検証結果を記載しています。その下には、まちづくりアンケートなどの自由記述から、関連する意見を抜粋し掲載しています。</p> <p>ただ今ご説明した内容のものが、項目ごとにまとめられているということとなります。</p> <p>説明は以上でございます。</p>
田中会長	<p>ただ今、事務局からまちづくり白書について説明がありましたが、何かご質問はありますか。</p> <p>これは、それぞれの項目について、参考にしながら議論をしていくという参考書のようなものでしょうか。</p>
田口政策統計G主査	はい。
田中会長	はい。わかりました。ありがとうございます。
竹下総合計画主幹	<p>申し訳ありません。次の次第に移る前に、先ほどご説明した基本構想と基本計画について、もう少し詳しくご説明をさせていただきます。</p> <p>お配りしております、第6期総合計画をご覧くださいませでしょうか。</p>

田口政策統計G主査	<p>現在策定しておりますのは、第7期計画となり、こちらに記載している第6期の次期計画となります。基本構想と基本計画というものに分けておりますけれども、ページをめくっていただくと目次がございまして、基本構想と書かれております。そして次のページには基本計画と書かれており、冊子2ページをご覧くださいますと、計画の期間や町の概要、人口の動向や町を取り巻く環境の記載がございまして、さらには町の課題やアンケート結果を記載しております。</p> <p>その次のページからは基本構想について記載しており、将来像が記載されております。第6期では「ひとがつながる、みらいへつなげる ここにしかないまち びほろ」としてございましたけれども、その将来像、そして人口の推計について記載をしており、その次に基本目標として、先ほどご説明いたしました、当時の部局ごとの目標をそれらを基に作ると。ここまですべてが基本構想と呼ばれるものとなります。この基本構想を『びほろ』みらいまちづくり会議で来年1月まで議論します。その結果を2月の会議で皆様にご議論いただきたいと思いますと考えております。</p> <p>そして、基本計画というものは、実際の全分野における実行計画となるものですが、例えば「創」でいきますと、「町民との協働によるまちづくり」ですとか、少しめくっていきますと詳しく施策が並んでおり、次に「持続可能な行財政システムの確立」といったものが続いています。</p> <p>更に、例えば福祉でいきますと、地域福祉や高齢者福祉、障がい者福祉、経済部でいきますと、林業、観光業、農業ですとか、商工業と並んでいますし、建設部では道路網など、そして最後には、教育の目標、計画が並んでいるということとなります。</p> <p>後段に説明いたしました、この基本計画というものを、『びほろ』みらいまちづくり会議において、部会毎に分かれ、来年2月から8月までに議論を進めてまいります。</p> <p>これらがまとまったものが素案となりまして、素案を来年9月から集中審議していただくこととなります。すなわち、基本構想・基本計画と並んでいくこの計画を、それぞれ全ての分野にわたりますけれども、皆さまにご覧いただいてご意見をいただきたいという流れになっていくと考えております。</p> <p>繰り返しになりますが、基本構想とは第6期の計画でいう、前段にある将来像や課題、目標の部分に。基本計画とは、実際の行政計画のそれぞれの内容となっているところでございます。</p> <p>以上ご説明させていただきました。引き続き、次回の会議についてご説明させていただきます。</p> <p><b>【8 次回の会議開催について】</b></p> <p>次回の会議についてご説明いたします。</p> <p>先ほどご説明いたしましたとおり、来年1月に開催する第5回『びほろ』みらいまちづくり会議で基本構想の骨子案を作成いたします。その内容について、皆さまにご説明、ご審議いただきたいと思いますと考えておりますことから、来年2月中に第2回審議会を開催させていただきたいと考えております。改めまして、開催のご案内をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>以上でございます。</p>
	<p>それでは、事務局から日程について説明がありましたが、皆さまから何かご質問はありますか。</p> <p>(質問なし)</p>

田口政策統計G主査	<p>繰り返しになりますけども、『びほろ』みらいまちづくり会議で考えられた内容について、次回会議では話し合うということによろしいですか。</p>
田中会長	<p>はい。</p> <p>それぞれの委員が美幌に対する想いというのをしっかりと持って、基本構想に対してのビジョンを持っていくことが大事だと、今日の会議で思いましたので、皆さん、壮大でも何でもいいので、皆さんの思いを次回の会議でぶつけていただきたいと思います。</p> <p>第6期計画を見ますと、人口の推計でちょうど2025年のところが16,923人となっており、以前、9月の人口を見た際、17,000人を切っていたので少し驚きました。正確なものなんだなと。</p> <p>それでは、2月にまたお会いしますけども、皆さん資料に目を通していただいて、会議の際に、それぞれ想いについて発言いただければと思います。</p> <p>これで会議を終了いたします。お疲れさまでした。</p> <p>(終了)</p>